

■ 微細物の高感度分析と異同識別

微細証拠物件が遺留される各種犯罪への
対応

より微細なものを！より微量なものを！

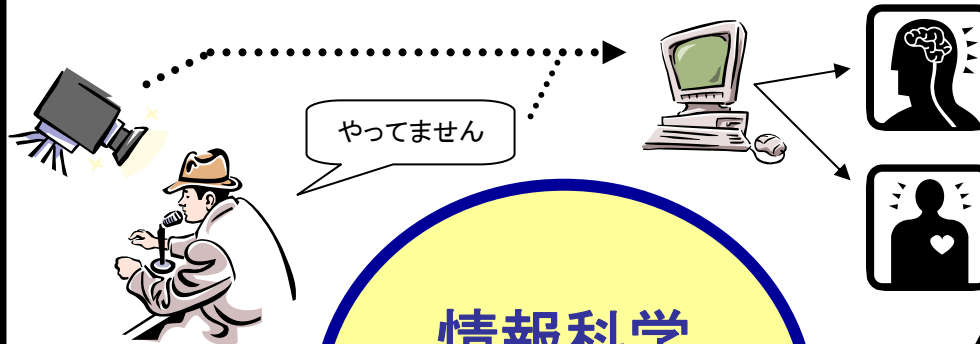
微細物（ガラス、金属、土砂、プラスチック、
油類など）の種別判定との異同識別



- ・最新科学技術の導入による微量
高感度分析
(ICP/MS, SPring-8利用等)
- ・新規素材の情報収集と分析法の
開発
- ・新しい異同識別指標の開発と
鑑定法の確立

高精度ポリグラフ鑑定

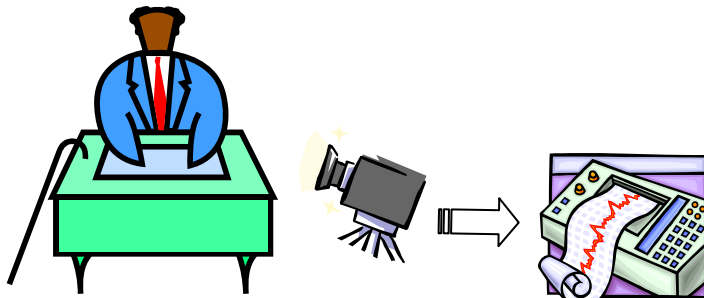
身体反応・音声等を利用する多角的な鑑定



情報科学
による捜査
力の強化

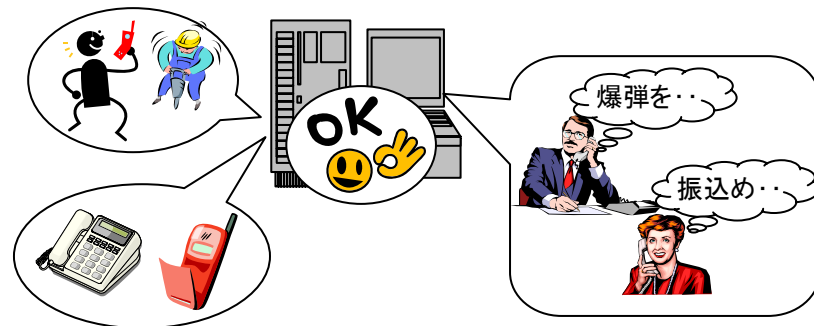
リモートセンシング技術の活用

生体情報を非接触でモニタリングし、捜査に利用



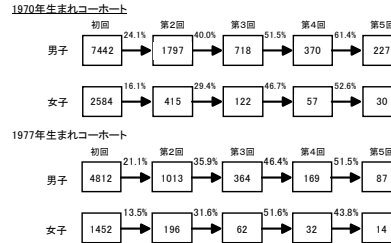
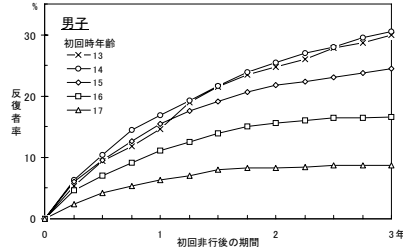
音声・話者認識の高度化

劣悪資料に対応できる適用範囲の広い鑑定

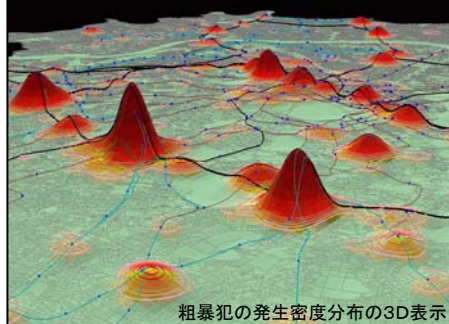


犯罪行動科学から見た今後の犯罪研究の方向性

非行経歴分析に基づく、時宜を得た立ち直り支援



GISを用いた
犯罪情勢分析の活用



・「全く面識もなかった男性から、働いている店付近でつきまとわれたり、行動を監視されたり、更には声をかけられ交際を要求される」

日本語形態素解析

名詞	サ変名詞	複合名詞	動詞	副詞	形容詞B	動詞B	名詞C
男性	1 交際	1 店付近	1 働く	1 更に	1 ない	1 する	2 声
面識	1 監視	1	1 全く	1	1 つきまとう	1	1
行動	1	1	1	1	1 かける	1	1
要求	1	1	1	1	1	1	1

自然言語処理による
警察相談の内容分析

犯罪者を
作らないための
行動科学

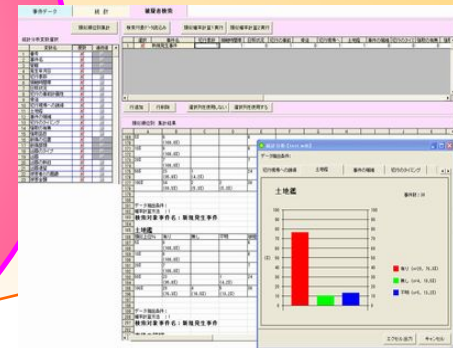
被害を予防
するための
行動科学

捜査を支援
するための
行動科学

行動科学の観点からの
犯罪情報の多角的分析

科学的犯罪対策
の促進

犯罪発生パターンの将来予測
犯罪の加害・被害のリスク評価
犯罪者の行動特性のモデル化
犯罪対策の費用対効果分析 等



犯罪者プロファイリング、
捜査支援データベース

基盤技術:

データベース技術
統計解析・
数理モデリング

空間情報科学・
GIS・GPS・
リモートセンシング

自然言語処理・
テキストマイニング



人間行動に関する経験科学:

・心理学 ・教育学
・社会学 ・社会心理学